

1. 総合的な探究の時間最終発表会を実施(3月7日)

「総合的な探究の時間」で今年1年取り組んできた課題研究の発表会を体育館で行いました。普通科2年生の11グループと国際人間科2年の1グループが代表で研究成果を発表しました。研究テーマは独創的で興味深いものばかりで実りのある発表会でした。生徒による楽しい司会も好評でした。大勢の前で発表することはめったにないことなので、本当にいい経験になったのではないのでしょうか。



2. 国際人間科 英語ディベート発表会を実施(3月8日)

2月6日(日)に国際人間科2年生6名が県の英語ディベート・コンテストに参加して、ベスト8(第5位)に入賞しましたが、その出場生徒たちが国際人間科1・2年生の前でディベートの実戦を披露しました。ディベートとは、事前に与えられた論題に対して肯定側と否定側に分かれ議論し、勝敗を決定する論理ゲームのことで、英語ディベートは、「聞く」「話す」「読む」「書く」の英語4技能に加えて「論理的思考力」も必要とする、総合的な英語コミュニケーション能力向上のために有効な学習手段です。本校の国際人間科の生徒全員が取り組んで英語力の向上につなげています。

